

Kure College		Year	2022		Course Title	Information Processing II
Course Information						
Course Code	0289			Course Category	Specialized / 選択必修	
Class Format	Lecture			Credits	Academic Credit: 2	
Department	Mechanical Engineering			Student Grade	5th	
Term	First Semester			Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials	内山 章夫 他 4 名 「学生のための C」 (東京電機大学出版局)					
Instructor	Yoshikawa Yuki					
Course Objectives						
1. if 文による選択処理ができること. 2. for 文, while 文による反復処理ができること. 3. 配列を用いたデータ処理ができること. 4. 関数の作り方が分かること. 5. ポインタの使い方が分かること. 6. ファイル処理が分かること.						
Rubric						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
ユーザー関数	ユーザ関数について理解し, 的確に関数を使いながらCプログラムを作成できる		ユーザ関数について理解できる		ユーザ関数について理解できない	
ファイル処理	ファイル処理について理解し, 的確にファイル処理を使いながらCプログラムを作成できる		ファイル処理について理解できる		ファイル処理について理解できない	
ポインタ	ポインタについて理解し, 的確にポインタを使いながらCプログラムを作成できる		ポインタについて理解できる		ポインタについて理解できない	
Assigned Department Objectives						
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HB) 学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HC)						
Teaching Method						
Outline	C言語を用いてプログラミングに必要な知識や技法を学ぶ. C言語を学ぶ上で必要なコンピュータの基礎知識を理解し, 演習を通じてC言語でプログラムが書けるようになることを目的とする. 本講義では, 就職後も必要となるプログラム能力を身につけることができる.					
Style	授業の前半は講義を行い, 後半は教科書の例題を使ってCプログラムの作成に取り組んでもらう. この科目は学修単位科目のため, 事前・事後学習としてレポートを実施します. 単元ごとに学習内容を確認する課題を出すので, 学生は課題に取り組みレポートを提出する. 成績評価はページ下部の評価割合に示す. ※ただし, 新型コロナウイルスの影響により, 授業内容を一部変更する可能性があります.					
Notice	毎週の授業で作成したCプログラムや自主的に学習したプログラム等は, 学習過程を示すポートフォリオとして残すこと.					
Characteristics of Class / Division in Learning						
☒ Active Learning		☒ Aided by ICT		☒ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced
Course Plan						
			Theme	Goals		
1st Semester	1st Quarter	1st	関数の作り方	引数のない関数を使ったプログラムを作成できる		
		2nd	関数の作り方	引数のある関数 (戻り値あり) を使ったプログラムを作成できる		
		3rd	関数の作り方	引数のある関数 (参照呼び出し) を使ったプログラムを作成できる		
		4th	関数の作り方	配列の引き渡しを理解できる		
		5th	関数の作り方	ユーザー関数を使った課題プログラムを作成できる		
		6th	関数の作り方	ユーザー関数を使った課題プログラムを作成できる		
		7th	中間試験	関数に関する問題を解くことができる		
		8th	ポインタの使い方	ポインタの使い方が理解できる		
	2nd Quarter	9th	ポインタの使い方	ポインタを使ったプログラムを作成できる		
		10th	ファイル処理	ファイル処理が理解できる		
		11th	ファイル処理	ファイル処理を使ったプログラムを作成できる		
		12th	総合課題	総合課題のプログラム作成ができる		
		13th	総合課題	総合課題のプログラム作成ができる		
		14th	期末試験	総合的な問題を解くことができる		
		15th	答案返却・解答説明			
		16th				
Evaluation Method and Weight (%)						
	ポートフォリオ (授業の例題)		総合課題	試験	Total	
Subtotal	20		20	60	100	
基礎的能力	0		0	0	0	

專門的能力	20	10	30	60
分野横断的能力	0	10	30	40